

宗像ユニプロジェクト 活動報告

ウニ蓄養の事業化を目指し、当社も宗像市・宗像漁業協同組合・国立大学法人九州大学とともに活動展開している『宗像ユニプロジェクト』ですが、昨年、大盛況のなか幕を閉じた『2025年日本国際博覧会（EXPO2025大阪・関西万博）』で開催された「地方創生SDGsフェス」（内閣府主催）に参加しました。

「地方創生SDGsフェス」は、日本全国より地方創生SDGsに取り組む自治体が各活動を発信するイベントであり、宗像市（福岡県）が宗像ユニプロジェクトの活動紹介を軸に、世界遺産の海を守る取り組みの紹介を目的に出展され、当社も出展協力いたしました。当イベントでは、日本全国より全38団体が出展し、各地域の特色を体験・体感できる魅力的なブースが展開されました。

本稿では、『地方創生SDGsフェス』についてご紹介いたします。

■ イベント概要

名 称：地方創生SDGsフェス in 2025 大阪・関西万博

主 催：内閣府 地方創生推進室 / 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

開催日程：2025年5月28日（水）～ 2025年6月1日（日）

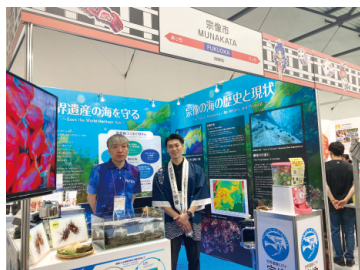
開催場所：大阪・関西万博会場内 EXPOメッセ「WASSE」

■ 宗像市出展ブース概要

- ① 「宗像ユニプロジェクト」の活動紹介/ウニ殻タンブラーの販売
- ② アニメーション「宗像三女神と沖ノ島」の上映
- ③ むなかた開運飴/みあれ祭の船模型の販売
- ④ 宗像国際環境会議の取り組み紹介
- ⑤ 世界遺産VR体験・むなかたのテンちゃんスタンプカード・ガチャガチャ

宗像市のブースには、5日間で約4,300名の方々にご来場いただき、来場者に地方創生SDGsの取り組みに直接触れていただくことにより、宗像市の魅力と「宗像ユニプロジェクト」の認知促進に繋げることができました。

『宗像ユニプロジェクト』は、引き続き産・学・官との連携を推進し、ウニ蓄養の事業化とあわせて社会貢献活動も展開してまいります。



宗像市のブースを担当した
佐野さん（経営企画部）と緒方さん（宗像市）



開催中は来場者で大盛況



黒子のイカ・むなかたのテンちゃんも
応援に来場